

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（重点計画）													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	今治市													
計画の目標	汚水処理施設の早期概成の根幹をなす下水道整備を促進し、都市の健全な発達ならびに公衆衛生の向上にあわせて公共用水域の水質の保全に寄与する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4,880	A	4,880	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28	R02	R04
1	汚水処理人口普及率を84%（H28）から90%（R4）に伸ばす。			
	汚水処理人口普及率（%）	84%	88%	90%
	汚水処理整備人口（人）／今治市の人口（人）×100			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 污水）	新設	汚水管渠（今治処理区）	管渠布設 L=12.0km	今治市	■	■	■	■	■	540		－
	A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 污水）	新設	汚水管渠（北部処理区）	管渠布設 L=1.0km	今治市	■					123		－
	A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 污水）	新設	汚水管渠（大西処理区）	管渠布設 L=8.0km	今治市	■	■	■	■	■	290		－
	A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 污水）	新設	汚水管渠（木浦・有津処 理区）	管渠布設 L=3.0km	今治市	■	■	■	■	■	220		－
	A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	立花中継ポンプ場	汚水ポンプ場	今治市		■	■	■	■	7		－
	A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	東部中継ポンプ場	汚水ポンプ場	今治市	■	■	■			131		－

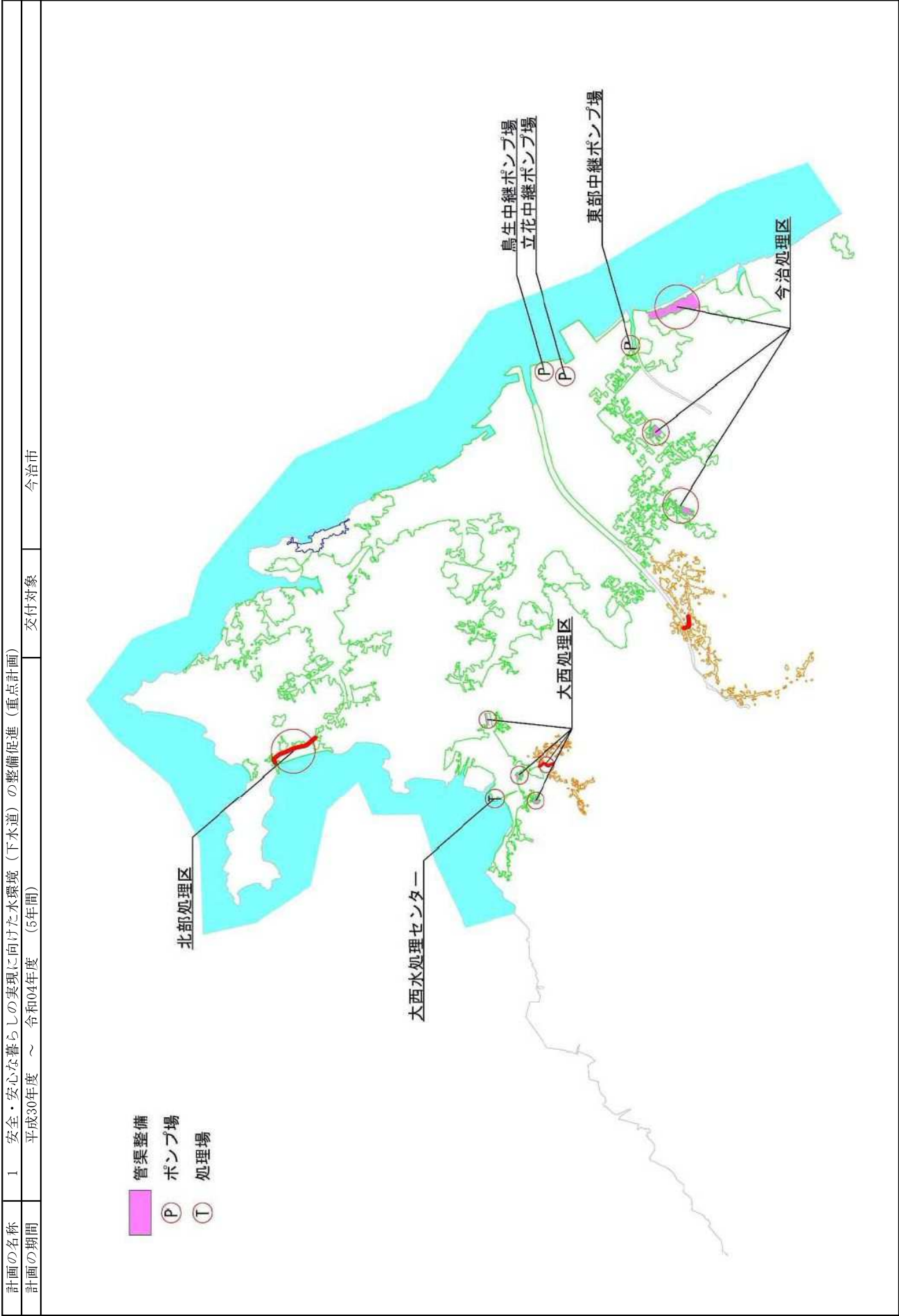
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	新設	大西水処理センターほか1 箇所	終末処理場	今治市		■	■	■	■	748		－
	A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 汚水）	新設	汚水管渠新設	管渠布設 L=13.0km	今治市			■	■	■	1,510		－
	A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 汚水）	新設	接続管渠新設	管渠布設 L=1.0km	今治市			■	■	■	154		－
	A07-010	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	中継ポンプ場	汚水ポンプ場	今治市			■	■	■	1,157		－
											小計						4,880		
											合計						4,880		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画等評価委員会	令和6年11月
	公表の方法
	HPに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	污水管渠及び中継ポンプ場の整備を効率的に実施した結果、汚水処理人口普及率が4.0ポイント上昇し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も污水管渠の整備推進及び最適な下水道区域の設定により、汚水処理人口普及率の向上を図るとともに、施設の統廃合の計画的な実施によりコスト削減を図ることと、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	汚水処理人口普及率		
	最 終 目 標 値	90%	汚水処理人口普及率は、汚水管渠の整備及び合併処理浄化槽の普及により増加したが、普及率の増加へ直結しにくい幹線管渠整備の優先実施や農集・漁集等を含めた既整備区域の人口減少の影響により、目標値を下回る結果となった。
	最 終 実 績 値	88%	

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 事後評価書											令和6年 月 日										
計画の名称		1 安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（重点計画）																			
計画の期間		平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）					交付対象		今治市												
計画の目標																					
汚水処理施設の早期概成の根幹をなす下水道整備を促進し、都市の健全な発達ならびに公衆衛生の向上にあわせて公共用水域の水質の保全に寄与する。																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
・汚水処理人口普及率を84%（H28）から90%（R4）に伸ばす。																					
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値					備考									
(汚水処理人口普及率（％） ＝（汚水処理整備人口（人）） / （今治市の人口（人））×100		当初現況値 (H28)		中間目標値 (R02)		最終目標値 (R04)															
		84%		88%		90%															
全体事業費 上段計画、下段実績		合計 (A+B+C)		4,880 百万円 4,498 百万円		A		4,880 百万円 4,498 百万円		B		0 百万円 0 百万円		C		0 百万円 0 百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0% 0.0%	
事後評価																					
○事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制							事後評価の実施時期														
社会資本総合整備計画等評価委員会							令和6年11月														
							公表の方法														
							HPに掲載														
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 下水道事業																					
上段：計画 下段：実績																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	汚水管渠（今治処理区）	管渠布設 L=12.0km L=2.6km	今治市	H30	H31	R02	R03	R04	540 535					
A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	汚水管渠（北部処理区）	管渠布設 L=1.0km L=1.4km	今治市						123 120					
A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	汚水管渠（大西処理区）	管渠布設 L=8.0km L=2.2km	今治市						290 286					
A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	汚水管渠（木浦・有津処理区）	管渠布設 L=3.0km L=1.5km	今治市						220 213					
A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	立花中継ポンプ場	汚水ポンプ場 汚水ポンプ場	今治市						7 5					
A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	東部中継ポンプ場	汚水ポンプ場 汚水ポンプ場	今治市						131 131					
A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	新設	大西水処理センターほか1箇所	終末処理場 終末処理場	今治市						748 628					
A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	汚水管渠新設	管渠布設 L=13.0km L=9.6km	今治市						1,510 1,407					
A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 (汚水)	新設	接続管渠新設	管渠布設 L=1.0km L=0.5km	今治市						154 51					
A07-010	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	中継ポンプ場	汚水ポンプ場 汚水ポンプ場	今治市						1,157 1,122					
合計															4,880 4,498						
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種		要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
											H30	H31	R02	R03	R04						
合計															0 0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考					
C 効果促進事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種		要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
											H30	H31	R02	R03	R04						
合計															0 0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考					
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。																					
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					汚水管渠及び中継ポンプ場の整備を効率的に実施した結果、汚水処理人口普及率が4.0ポイント上昇し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を図ることができた。																
II 定量的指標の達成状況					汚水処理人口普及率	最終目標値	90%	目標値と実績値 に差が出た要因	汚水処理人口普及率は、汚水管渠の整備及び合併処理浄化槽の普及により増加したが、普及率の増加へ直結しにくい幹線管渠整備の優先実施や農集・漁集等を含めた既整備区域の人口減少の影響により、目標値を下回る結果となった。												
						最終実績値	88%														
						最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因													
						最終実績値															
						最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因													
						最終実績値															
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																					
3. 特記事項（今後の方針等）																					
今後も汚水管渠の整備推進及び最適な下水道区域の設定により、汚水処理人口普及率の向上を図るとともに、施設の統廃合の計画的な実施によりコスト削減を図ることで、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。																					

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金（1/2）



社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 (2/2)

